



若葉小

平成27年7月2日

尼崎市立若葉小学校

学校だより

7月号



楽しんだ 若葉まつり



7月1日水曜日、本年度も毎年恒例の若葉まつりが行われました。

それぞれの学級で話し合い、工夫した楽しいお店が並びました。大人気は、6年の「おばけ屋敷」でした。店の入り口には行列ができ、みんなそわそわして待っていました。中から「きゃー」という声が聞こえてくると、みんなわくわく。出てきた時に、泣いてしまった顔も見られました。

5年「スポーツの店」では、バランスよく、ボールを運ぶゲームに熱中していました。「はてなボックス」はびくびくして手を入れていました。4年の「引いて楽しみ」は自分で作ったスライムを1年の児童が大切そうに持っていたのが印象的でした。3年「スーパーボールすくい」は、みんな必死。水に濡れるのも楽しそうでした。2年「紙飛行機やさん」はよく飛ぶ飛行機の作り方を教えてくれました。店の名前のようにビュンビュン飛んだらみんな大興奮でした。1年「ビオトープによるこそ」は、楽しいつりゲームでした。一年生らしいかわいい魚やザリガニがたくさんいました。みんなが一番楽しみにしていたのは育友会の店かもしれません。行列が出来、楽しい作品作りにみんな熱中していました。児童のアイデアと、学級のチームワークで、楽しく過ごせた時間でした。



【待ちに待った 夏休み】～7/21(火)から 8/31(月)～

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。この長い夏休みを有意義に過ごすために、次の三つのことをお願いします。まず、「毎日のリズムをつくる事」です。学校に行かなくても家ででの生活のリズムを作ることは大切です。無理のない、必ず実行できる一日の予定を話し合っ決めてみましょう。二つ目は、夏休みしかできない体験をさせてください。家族で田舎や旅行に行くのもいいですし、旅行にいかななくても自分で何か作るとか、育てるとか、夏休みにしか出来ない自分のしたいことに取り組みせてください。三つ目は家族の一員として家での仕事を与えてください。学校がある時は子どもも忙しく、習い事等ある子は余裕もありません。おうちの人に感謝する気持ちや、自分も家族のために役に立ちたいという気持ちを育てる、絶好の機会です。この三つをがんばってくれば、きっと一回り大きくなった姿を2学期に見せてくれることと思います。ご家庭でのご協力をお願いします。



【3年環境体験学習】～伊丹市昆虫館・猪名川自然林 6/10(水)～



梅雨の合間の天気恵まれ、三年生が環境体験学習に行ってきました。午前中は木を使った笛やアクセサリ作りやグループで自然林を散策しました。木や草がいっぱいの、まるでトトロの森に入ったような感じの中で、キノコや木の実や珍しいタマムシの穴を探したり、草笛を鳴らしたりしました。みんなでおいしくお弁当を食べ午後からは伊丹の昆虫館に行きました。みんな、館内を飛ぶ本物の昆虫たちに大興奮。しっかり観察して発見したことをまとめました。学習したことは、次の学年で是非生かして欲しいです。

【1,2年西小と交流】6月12日、1・2年生が西小と交流しました。初めに若葉小のいい所の紹介をしました。続いてみんなで仲良くジャンケン列車をしました。体育館の中に、いままで聞いたことのない大きな歓声が上がりました。西小の一年生が帰るとき、もっと一緒にいたいと泣いていたのがとても印象的でした。



7月の予定

- 1日(水) わかば祭り
オープンスクール②午前中
 - 2日(木) 口座振替①
 - 6日(月) 朝会 クラブ活動④
 - 8日(水) テレビ代表委
 - 9日(木) あまがさき探検(4年) 集金日
 - 10日(金) なかよしグループ集会③
歯磨き指導1年 計算科終了
 - 13日(月) クラブ活動⑤三校連絡会(西小)
 - 14日(火) 給食最終日
 - 17日(金) 1学期終業式 大掃除
 - 20日(月) 海の日
 - 21日(火) 夏季休業日(8月31日まで)
水泳指導・サマースクール ～28日
 - 22日(水) なかよしキャンプ ～23日
- ※毎週火曜日は定時退勤日となっています

8月の主な予定

- 11日(火)～17日(月) 学校閉鎖期間
- 21日(金) プール掃除体育委員
- 22～24日(水)～(金) 武庫川盆踊り
- 24日(月) 高学年水泳指導開始
- 26日(水) 全校登校日 大掃除
- 9月1日(火) 2学期始業式



【4年社会見学】～防災について学ぶ～

4年生は、5月28日、防災センターを見学しました。研修室で、尼崎のいろいろな災害に対する備えについて学習しました。続いて地震の揺れを実際に体験できる施設に移動し、グループで震度5までの揺れを体験しました。最初は笑っていた顔が、だんだん真剣になってきました。あらためて、地震の恐ろしさを実感しました。続いて火事に対する消防署の取り組みについてお話を聞きました。実際に、消防士さんが訓練するところも見学でき、みんなその迫力に驚いていました。災害はいつ起こるかわかりません。「いざっ」という時のことを想定し、夏休みに家族で災害について、一度、話し合ってみてください。

